

単位:mm

記号 呼径	$d_1$	$d_1$ の 許容差	$1/T$	$l^a)$	$d_1'$ (最小値)	$d$ (最小値)	$D$	$D_T$	$D, D_T$ の許容差 <sup>b)</sup>	$t_2$	$t_3$	$t_2, t_3$ の許容差	$t$	$t$ の 許容差 <sup>b)</sup>
13	18.40	$\pm 0.20$	1/30	26.0	-	13	24.0	24.0	-0.6	-	-	-	3.0	-0.3
16	22.40		1/34	30.0		16	29.0	29.0	-0.7				3.5	
20	26.45			35.0		20	33.0	33.0	-0.8					
25	32.55	$\pm 0.25$		40.0		25	40.0	40.0	-1.0				4.0	-0.4
30	38.60			44.0		31	46.0	46.0						
40	48.70			55.0		40	57.0	57.0	-1.2				4.5	
50	60.80	$\pm 0.30$	1/37	63.0		51	70.0	70.0	-1.5	5.0	6.6	-0.5	5.0	-0.5
65	76.60		1/48	61.0	76.90	67	87.0	88.5					6.6	
75	89.60		1/49	64.0	89.90	77	102.0	104.5					8.0	
100	114.70		1/56	84.0	115.00	100	130.0	133.5	-1.8	7.5	10.0	-0.6	10.0	-0.6
125	140.85	$\pm 0.35$	1/58	104.0	141.20	125	157.0	161.0		8.0	11.0		11.0	
150	166.00	$\pm 0.40$	1/63	132.0	166.40	146	186.0	190.0	-2.0	10.0	13.0	-0.8	13.0	-0.8

注記 二点鎖線で示す形状の場合もある。

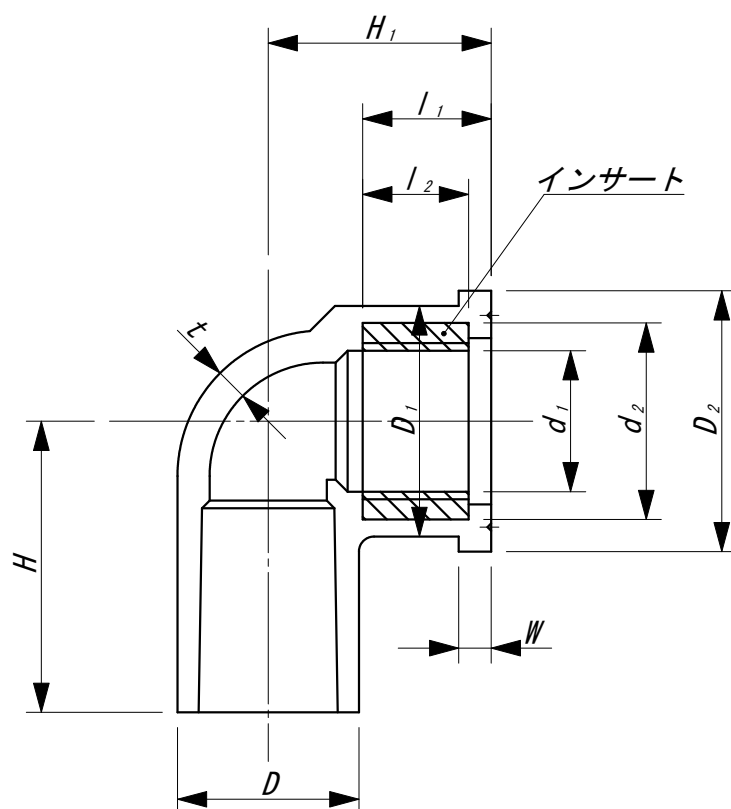
注<sup>a)</sup>  $l$ の許容差は、+4/-0.5mmとする。

<sup>b)</sup>  $D$ 、 $D_T$ の許容差及び $t$ の許容差のプラス側は、制限しない。

図名

TS・HITS継手  
受口共通寸法図

東栄管機株式会社



単位:mm

記号 呼径	D <sup>a)</sup>	t <sup>b)</sup>	H <sup>c)</sup>	D <sub>1</sub>	ねじ部 <sup>d)</sup>			l <sub>1</sub>	l <sub>2</sub> <sup>e)</sup>	d <sub>2</sub>	D <sub>2</sub>	W	H <sub>1</sub> <sup>f)</sup>	規 格
					呼び	谷の径 d <sub>1</sub>	ねじ山数 (25.4mm につき)							
13	24.0	3.0	38.0	30.5	Rp 1/2	20.955	14	17.0	14.0	26.0	34.5	4.3	29	JIS K 6743
16×13	29.0	3.5	43.0										32	JIS K 6743
20×13	33.0		47.0	31.0									33	JIS K 6743
20			51.5	37.5	Rp 3/4	26.441		19.0	16.0	32.0	42.0		36	JIS K 6743
25	40.0	4.0	59.0	46.0	Rp 1	33.249	11	21.0	18.0	40.0	52.5	5.0	40	JIS K 6743

注 a) Dの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 b) tの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 c) Hの許容差は、+5/-1mmとする。

注 d) ねじ部は、JIS B 0203の平行めねじとする。

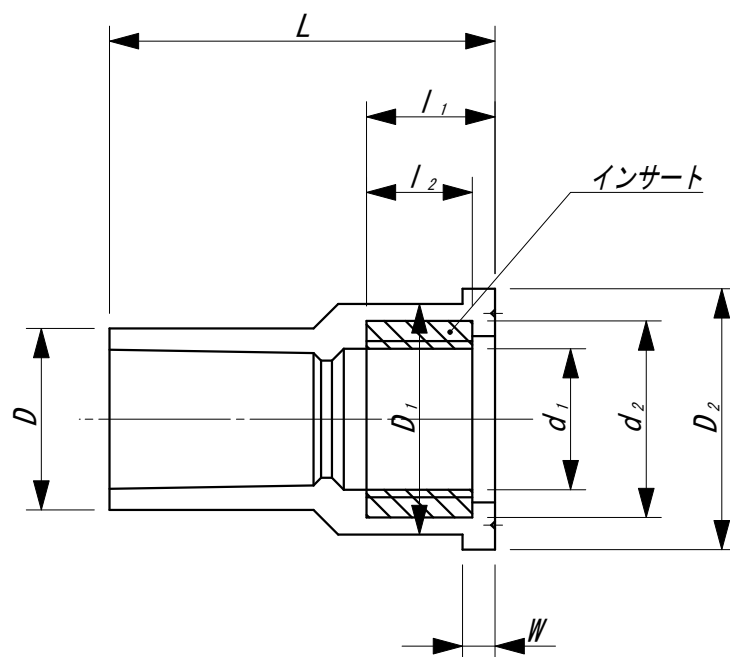
注 e) l<sub>2</sub>の許容差は、±1mmとする。

注 f) H<sub>1</sub>の許容差は、+5/-2mmとする。

図名

HITS 給水栓用エルボ

東栄管機株式会社



単位:mm

記号 呼径	D <sup>a)</sup>	D <sub>1</sub>	ねじ部 <sup>b)</sup>			l <sub>1</sub>	l <sub>2</sub> <sup>c)</sup>	d <sub>2</sub>	D <sub>2</sub>	W	L <sup>d)</sup>	規 格
			呼び	谷の径 d <sub>1</sub>	ねじ山数 (25.4mm につき)							
13	24.0	30.5	Rp 1/2	20.955	14	17.0	14.0	26.0	34.5	4.3	47	JIS K 6743
16×13	29.0										52	JIS K 6743
20×13	33.0	34.5							36.0		57	JIS K 6743
20		37.5	Rp 3/4	26.441	11	19.0	16.0	32.0	42.0	5.0	59	JIS K 6743
25	40.0	46.0	Rp 1	26.441		21.0	18.0	40.0	52.5		68	JIS K 6743

注 a) Dの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 b) ねじ部は、JIS B 0203の平行めねじとする。

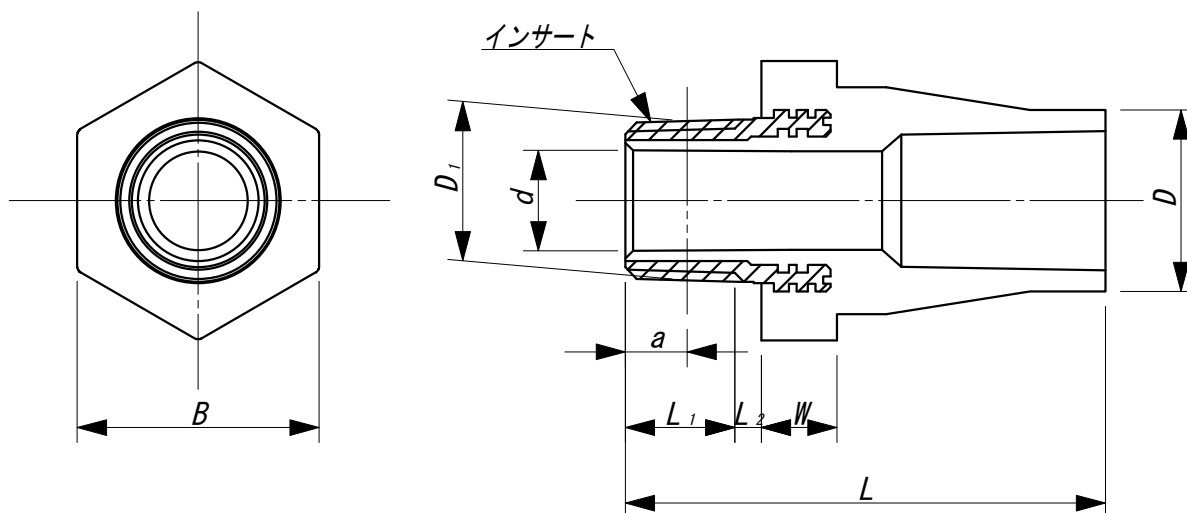
注 c) l<sub>2</sub>の許容差は、±1mmとする。

注 d) Lの許容差は、+5/-1mmとする。

図  
名

HITS 給水栓用ソケット

東栄管機株式会社



単位:mm

記号 呼径	D <sup>a)</sup>	d	ねじ部 <sup>b)</sup>						L <sub>2</sub>	W	L <sup>c)</sup>	B	規 格	
			呼び	基準径の 外径D <sub>1</sub>	ねじ山数 (25.4mm につき)	基準径 までの 長さa	aの許容差	有効ねじ 部の長さ L <sub>1</sub>						
13	24.0	13.3	R 1/2	20.955	14	8.16	±1.81	14.50	3.5	10	60	32	JIS K 6743	
16	29.0							13.80			3.2	65	34	JIS K 6743
20×13	33.0	13.2										72		AS 21
20		18.3	R 3/4	26.441	11	9.53	±2.31	16.50	3.5	12	75	40	JIS K 6743	
25	40.0	24.6	R1	33.249		10.39		18.50			4.5	85	50	JIS K 6743
30	46.0	31.2	R1 1/4	41.910		12.70		21.00			4.0	95	58	JIS K 6743
40	57.0	38.0	R1 1/2	47.803		15.88		20.00	5.0	110	67	JIS K 6743		
50	70.0	49.0	R2	59.614				24.00		16	125	77	JIS K 6743	

注 a) Dの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 b) ねじ部は、JIS B 0203のテーパおねじとする。

注 c) Lの許容差は、+5/-2mmとする。

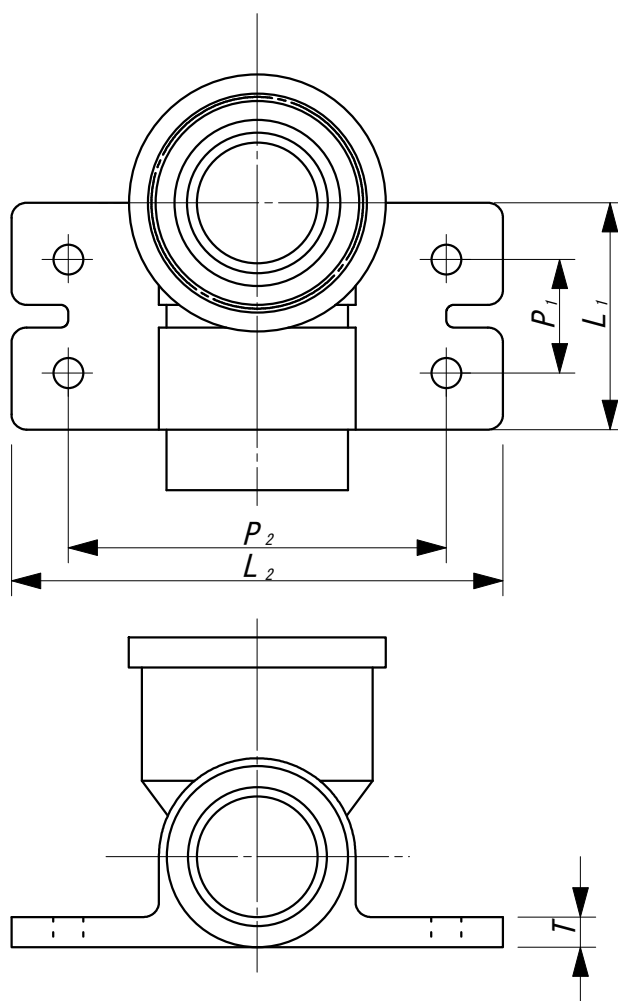
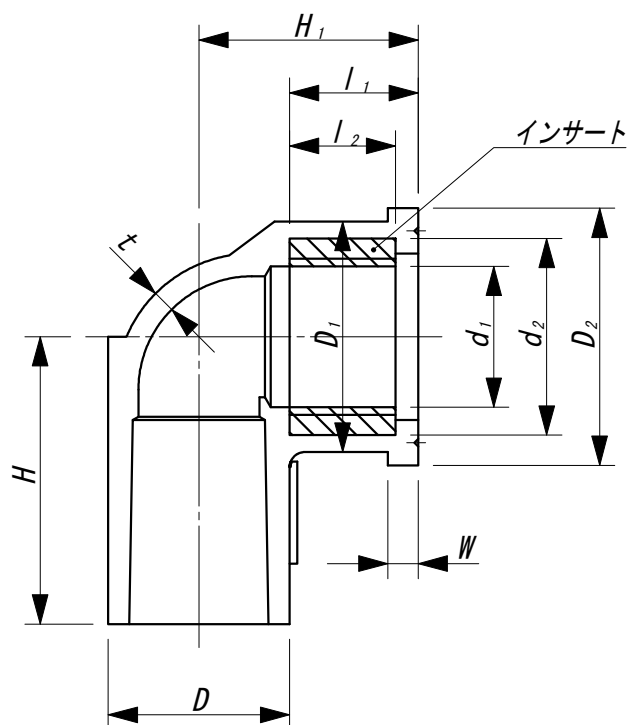
注記1. 六角部及び内部の接水部は、硬質ポリ塩化ビニル製である。

注記2. 管端防食継手(コア付き)に対応しています。

図名

HITS 金属おねじ付  
バルブ用ソケット

東栄管機株式会社



単位:mm

記号 呼径	D <sup>a)</sup>	t <sup>b)</sup>	H <sup>c)</sup>	D1	ねじ部 <sup>d)</sup>			l1	l2 <sup>e)</sup>	d2	D2	W	H1 <sup>f)</sup>
					呼び	谷の径 d1	ねじ山数 (25.4mm につき)						
13	24.0	3.0	38.0	30.5	Rp 1/2	20.955	14	17	14	26	34	4	29
16×13	29.0	3.5	43.0										33
20×13	33.0		47.0										

記号 呼径	P1	P2	L1	L2	T	規 格
13	15	50	30	65	4	AS 21
16×13	18	55	33	70		AS 21
20×13	20	60	36	75		AS 21

注 a) Dの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 b) tの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 c) Hの許容差は、+5/-1mmとする。

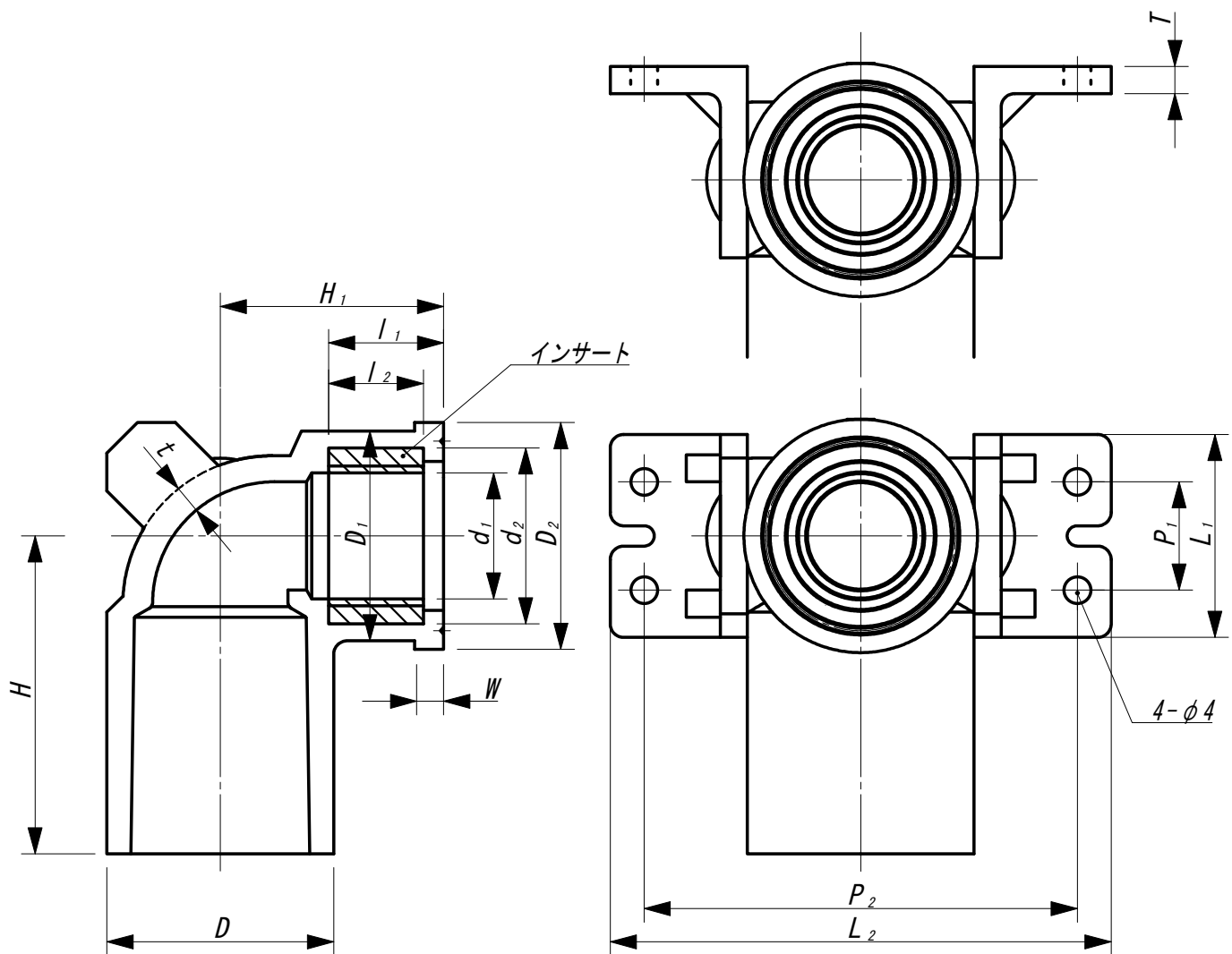
注 d) ねじ部は、JIS B 0203の平行めねじとする。

注 e) l2の許容差は、±1mmとする。

注 f) H1の許容差は、+5/-2mmとする。

図名 HITS 座付き給水栓用  
エルボ

東栄管機株式会社



単位:mm

記号 呼径	D <sup>a)</sup>	t <sup>b)</sup>	H <sup>c)</sup>	D1	ねじ部 <sup>b)</sup>			I1	I2 <sup>e)</sup>	d2	D2	W	H1 <sup>f)</sup>
					呼び	谷の径 d1	ねじ山数 (25.4mm につき)						
13	24.0	3.5	38	31	Rp 1/2	20.955	14	17	14	26	34	4	29
16×13	29.0		43										32
20×13	33.0		47										33
20			51		Rp 3/4	26.441		19	16	32	42		36

記号 呼径	P1	P2	L1	L2	T	規 格
13	16	64	30	74	4	社内規格
16×13						社内規格
20×13						社内規格
20		68		78		社内規格

注 a) Dの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 b) tの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 c) Hの許容差は、+5/-1mmとする。

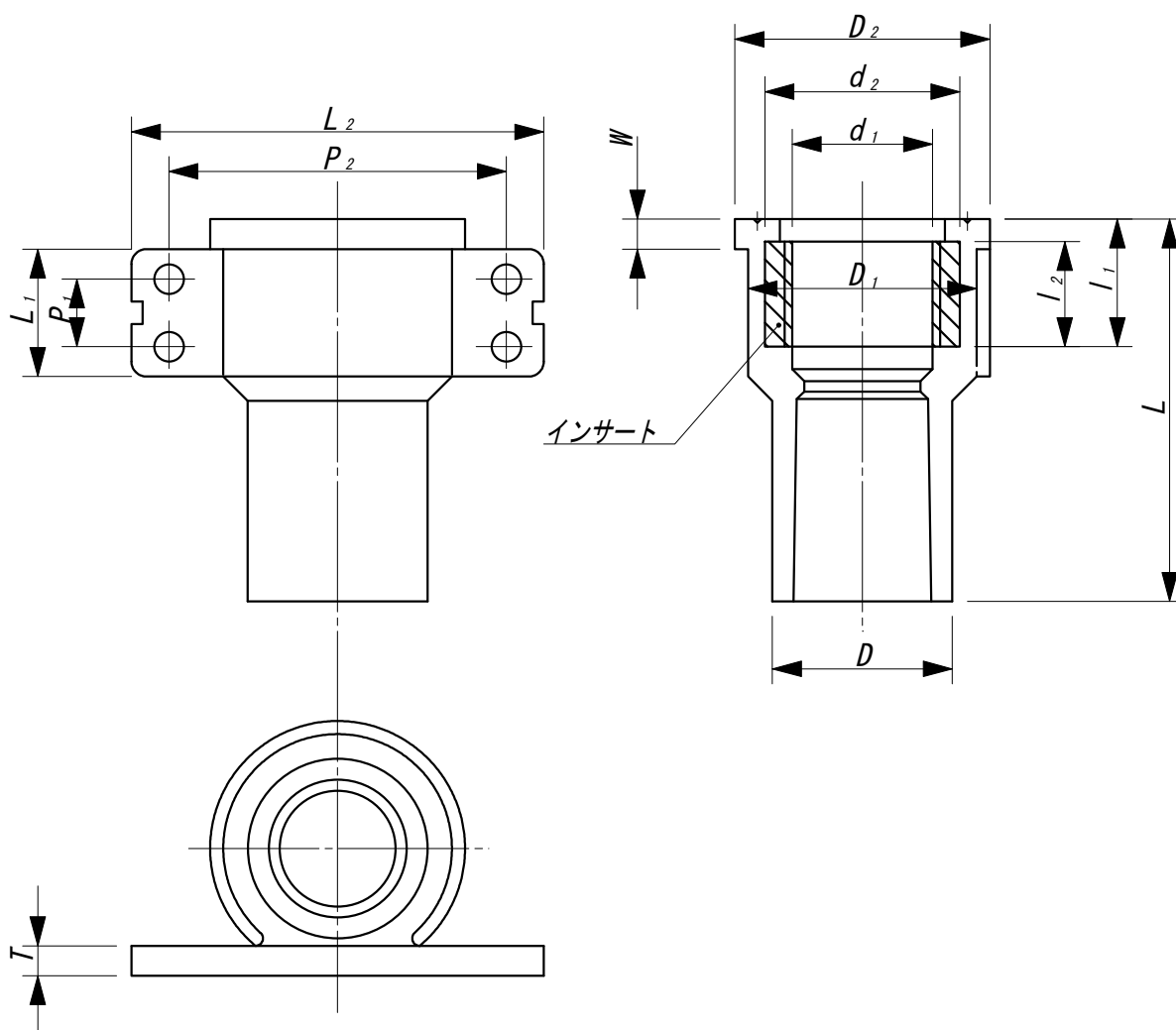
注 d) ねじ部は、JIS B 0203の平行めねじとする。

注 e) I2の許容差は、±1mmとする。

注 f) H1の許容差は、+5/-2mmとする。

図名 HITs 回転座付き給水栓用  
エルボ

東栄管機株式会社



単位:mm

記号 呼径	D <sup>a)</sup>	D1	ねじ部 <sup>b)</sup>			l1	l2 <sup>c)</sup>	d2	D2	W	L
			呼び	谷の径 d1	ねじ山数 (25.4mm につき)						
13	24.0	30.5	Rp 1/2	20.955	14	17.0	14.0	26.0	34.0	4	51
20×13	33.0	34.5							36.0		60

記号 呼径	P1	P2	L1	L2	T	規 格
13	9	45	17	55	4	社内規格
20×13	16	65	30	75		社内規格

注 a) Dの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

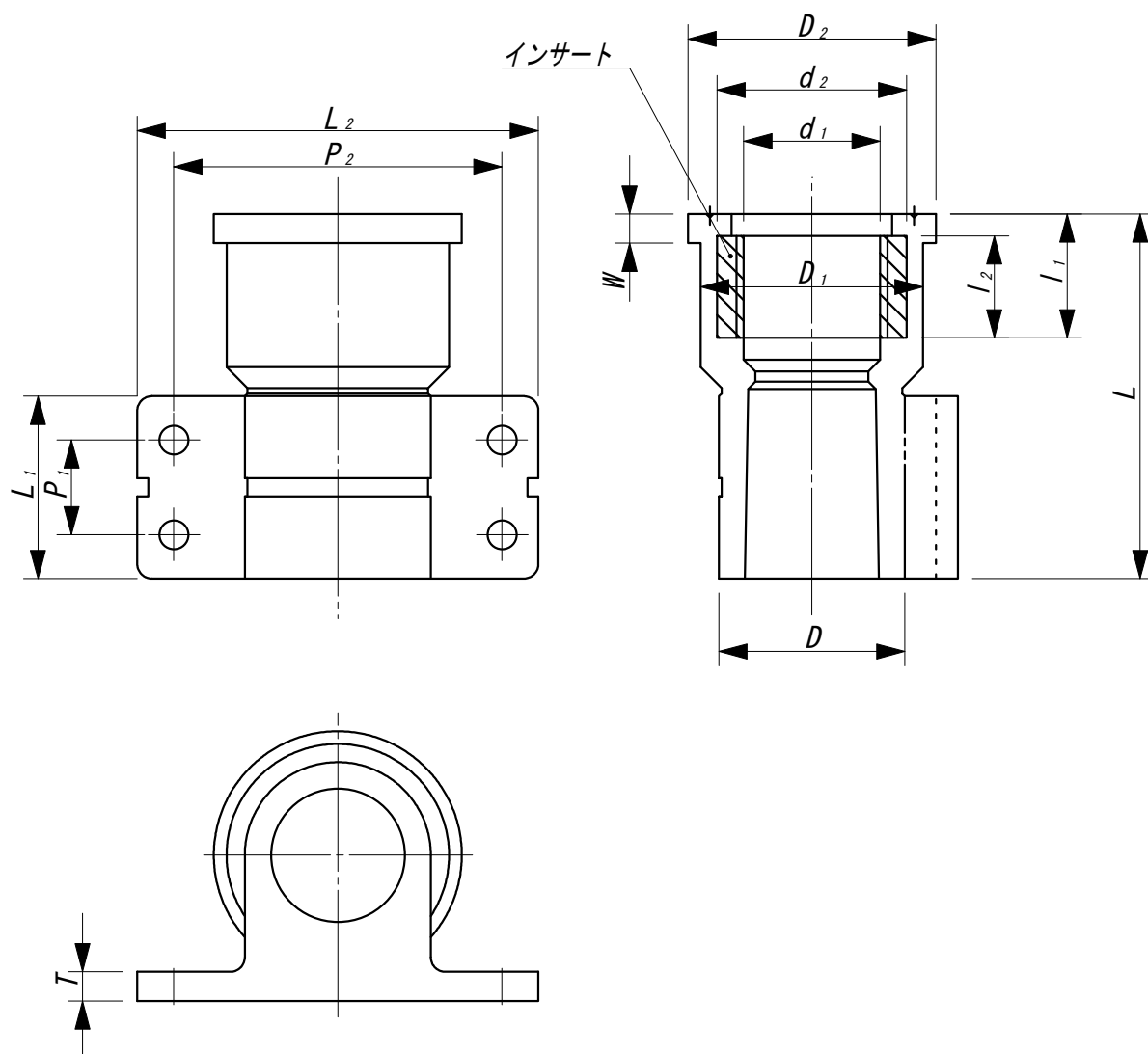
注 b) ねじ部は、JIS B 0203の平行めねじとする。

注 c) l2の許容差は、±1mmとする。

図名

HITS 座付き給水栓用  
ソケット

東栄管機株式会社



単位:mm

記号 呼径	D <sup>a)</sup>	D1	ねじ部 <sup>b)</sup>			l1	l2 <sup>c)</sup>	d2	D2	W	L
			呼び	谷の径 d1	ねじ山数 (25.4mm につき)						
13	24.0	30.5	Rp 1/2	20.955	14	17.0	14.0	26.0	34	4	50
20×13	33.0	34.5							36		60

記号 呼径	P1	P2	L1	L2	T	規 格
13	13	45	25	55	4	社内規格
20×13	16	65	30	75		社内規格

注 a) Dの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 b) ねじ部は、JIS B 0203の平行めねじとする。

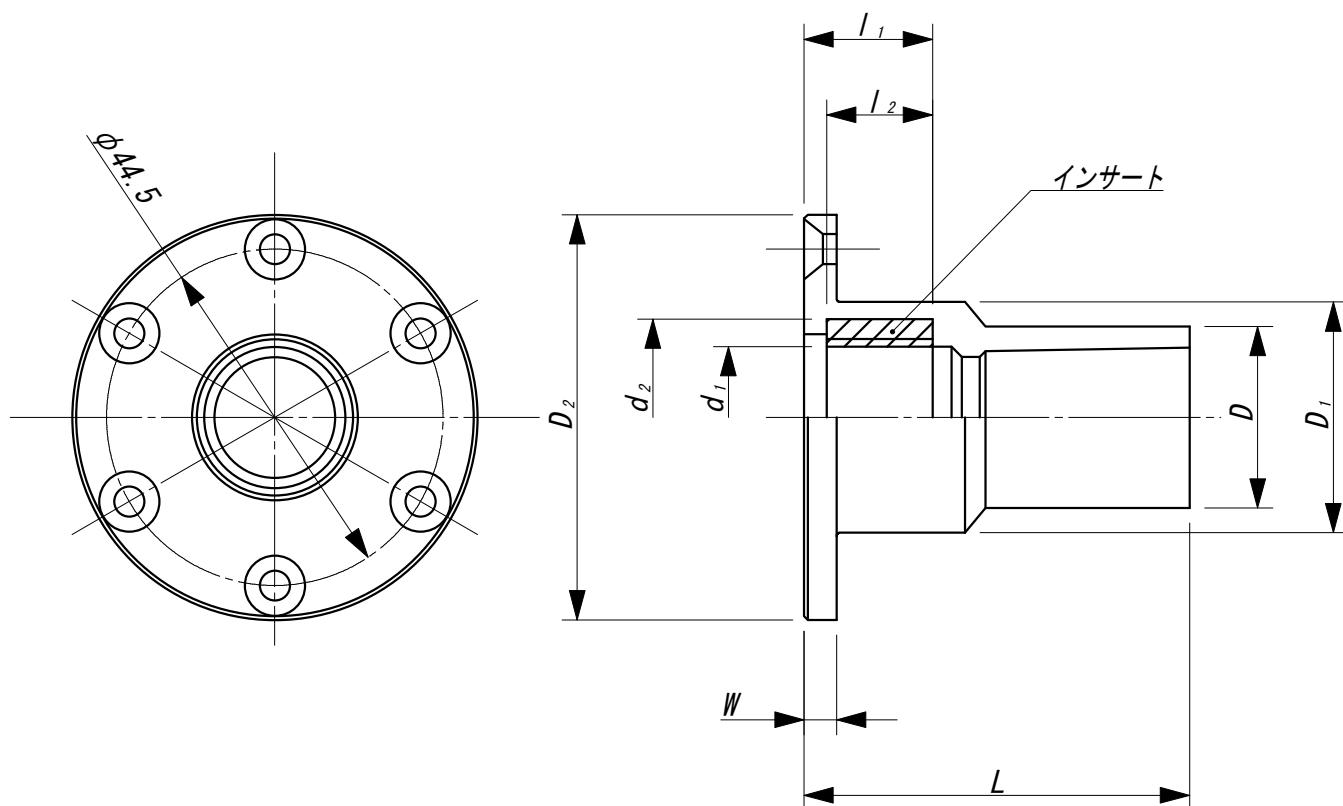
注 c) l2の許容差は、±1mmとする。

図名

HITS 横座付き給水栓用  
ソケット

東栄管機株式会社





単位: mm

記号 呼径	D <sup>a)</sup>	D <sub>1</sub>	ねじ部 <sup>b)</sup>			l <sub>1</sub>	l <sub>2</sub> <sup>c)</sup>	d <sub>2</sub>	D <sub>2</sub>	W	L	規 格
			呼び	谷の径 d <sub>1</sub>	ねじ山数 (25.4mm につき)							
13	24.0	30.5	Rp 1/2	20.955	14	17.0	14.0	26.0	54.0	4.3	51.0	社内規格
16×13	29.0										56.0	社内規格
20×13	33.0	34.5									58.5	社内規格

注 a) Dの許容差は、TS・HITS継手受口共通寸法図による。

注 b) ねじ部は、JIS B 0203の平行めねじとする。

注 c) l<sub>2</sub>の許容差は、±1mmとする。

図名

HITS ユニット取出し

東栄管機株式会社